

## 「ハイブリッドERを用いた次世代型外傷診療システムの有効性の検討：多施設共同 後ろ向きレジストリー研究」

### 1. 研究の対象

2007年1月から2020年8月までの間に大阪急性期・総合医療センターで入院治療を行った重症外傷患者が対象となります

### 2. 研究目的・方法

「目的」2011年7月に設置されたハイブリッドERの有用性を検討すること

「方法」2011年7月前後で対象患者さんの治療内容や生命転帰の差を比較します

「研究期間」2020年8月1日～2024年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：受傷部位と重症度、年齢、性別、身体所見、治療内容、血液検査結果 等

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンター（研究事務局）へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

#### 【研究代表施設】

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター  
〒558-8558 大阪市住吉区万代東3丁目1-56  
06-6692-1201（代表）  
救急診療科 主任部長 藤見 聡

#### 【研究参加施設】

・大阪急性期・総合医療センター	藤見 聡
・関西医科大学総合医療センター	中森 靖
・東北大学病院	久志本 成樹
・済生会横浜市東部病院	船曳 知弘
・自治医科大学附属さいたま医療センター	守谷 俊
・島根大学医学部附属病院	渡部 広明
・帝京大学医学部附属病院	藤田 尚
・東京都立墨東病院	杉山 和宏
・兵庫県災害医療センター	松山 重成
・米盛病院	畑倫 明
・徳島県立中央病院	大村 健史

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

### 【研究事務局】

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター

〒558-8558 大阪市住吉区万代東3丁目1-56

06-6692-1201 (代表)

救急診療科 診療主任 梅村 穰

救急診療科 医員 渡邊 篤

( :事務局代表者)